

2025 年 8 月 23 日（快晴）

グッドリビング初の『屋形船納涼祭』開催！



“江戸前汽船ミュージアム”前で記念撮影



集合場所は夕方のグッドリビング事務所

とても 8 月の終わりとは思えないほど蒸し暑かったこの日。

「お久しぶりです！」「ご無沙汰しています。」

顔を合わせるのがお引き渡し以来というご参加者様も多く、出発前の事務所内はいつになく賑やか。



貸し切りバスに乗って新木場へ

交通渋滞で少し到着が遅れたものの、皆様のご協力のおかげで素早く乗車完了。
しっかりと点呼も実施して、スムーズに出発することができました。
常磐自動車道から首都高速～湾岸道路を通過して目的地を目指します。



高速に乗ったところで川村代表からひとこと

今回の納涼祭には、グッドリビングで家を建てられたご家族やそのご親戚など総勢 34 名が参加。これまで開催していたバーベキュー大会とは違い、屋形船ツアーははじめての試みです。「不慣れながら精いっぱいおもてなしさせていただきますのでよろしくお願いします！」



余裕をもって江戸前汽船乗船場に到着

思いのほか道路が空いていたため、予定より一時間以上早い到着となることが判明。

急きょ“東京ゲートブリッジ”“自由の女神像”“フジテレビ”などを車窓観光するプランに変更！

その後先に着いていた佐々木店長や現地集合のご参加者様とも無事合流して、まずは乗船手続き。



本物のお神輿をバックにみんなで記念写真

出航を待つ間、併設されている“江戸前汽船ミュージアム”内を見学。

江戸文化を体験できるこの施設には、元横綱の千代の富士や大鵬といった名力士たちの化粧まわしのほか、お神輿や浮世絵などの貴重品がたくさん展示されていました。



船着き場まで移動したらさっそく屋形船の中へ

岸から乗り移る際に船が多少揺れるため、女性やお子さまは江戸前汽船のスタッフにサポートしてもらいながら一人ずつ安全に乗船していきます。

ちゃぶ台型の鉄板焼きテーブルが並んだ船内は畳敷きで、ちょっと昭和レトロな雰囲気。



飲み物が揃ったら…お待ちかねの乾杯！

アルコール OKの方はとりあえずのビールで、それ以外の方はノンアルコールやソフトドリンクを手に、川村代表のかけ声に続いて「乾杯～!!」。

“豊洲市場”“有明アリーナ”“東京タワー”などを臨む、二時間のお台場周遊コースへ出発。



焼き担当は男性陣におまかせ

もんじゃ焼き・焼きそば・お好み焼きのほか鉄板料理&一品料理が食べ放題！
この時とばかりに具材の入ったボールとヘラをご主人に託す奥さまたち（笑）。
海風と屋形船の心地良い揺れを感じながらいただくお好み焼きやもんじゃ焼きはまた格別。



屋形船はなんと「アルコールの持ち込み OK」

野田からキンキンに冷やして持ってきた日本酒は新潟の“緑川”と栃木の“仙禽（せんきん）”。“美味し〜い。”「飲みやすい！」と、同じく持参した茨城県産ワインと共に大好評でした。船内ではビールやハイボールなどのアルコール類をはじめ、ソフトドリンクも飲み放題。



お腹が落ち着いたところで次のお楽しみ

飲んで食べてまた焼いて…どのテーブルからもドリンクとフードの追加注文が次々に入る中、東京の名所を巡る屋形船は折り返し地点のレインボブリッジにしばし停泊。ここからハズレなしのじゃんけん大会がスタート！



今日イチの笑顔いただきました！

川村代表 VS ご家族の代表一名による“あいこ & 負けたら終わり”のじゃんけん大会を順調に勝ち抜き、見事トップに輝いたのは可愛らしい娘さんのママ。

「おおー！」「いいなあ。」今回の優勝賞品は、今一番ありがたい“お米券”。



二人目の勝者も家族の胃袋を支えるお母さん

このあと二回戦が行われ、準優勝の商品もやっぱり嬉しい“お米券”でした♪
このほか、参加賞として全てのご家族にひとつずつゼリーの詰め合わせがプレゼント。
このあたりで屋形船は帰路に就きますが、楽しい納涼会はまだまだ続きます。



OB 様同士の交流もイベントの楽しみ

ご主人さま同士が連絡先を交換する姿が見られたり、「いつでも我が家を見に来てくださいね。」
「今度うちに遊びに来て！」そんな会話が聞こえてきたり。
たとえ初対面であっても“グッドリビングの家に住んでいる”それだけでぐっと距離が縮まります。



最後はリラックスして集合写真

通常メニューのほか、♫のバナナ&生クリームを使ったデザートもんじゃを堪能したテーブルも。
あっという間に二時間が経ち、鉄板の熱と共に会場の熱気も程よくクールダウン。
カメラを向けると皆さんこの表情。(佐々木店長、見切れてしまって申し訳ありません！)

<ご参加者様の声>

「高い断熱効果のおかげで、この暑さでもエアコンの設定温度は 27℃弱で快適です。」

「色々な住宅展示場を回りましたが、グッドリビングさんの家のヒノキの香りが決め手でした。」

(野田市 M 様)

「住宅の完成見学会に行くのが好きな親戚に“造りが良い”からと勧められたのがグッドリビングさんでした。」

「もともと建物には興味がなかったけれど、説明を聞くうちに“良いな”って…住んでみてすごく満足していますし、子供たちも喜んでいます。」

(鎌ヶ谷市 Y 様)

「建て替えを検討していたタイミングで、たまたま近所にグッドリビングさんで建てている人がいたんです。近くに住んでいることもあり、来店してみたら営業の塚本さんが親身になって一から教えてくれたんです。」

「夢だった暖炉もつけて住み心地も良いんだけど、高気密過ぎてスマホが使えない時があるのが困ったところかな（笑）。」

(野田市 A 様)

「色んなハウスメーカーに行ったけれど、川村代表はこちらから質問しないと全然営業もしてこないですよ！（笑）」

「ワガママを聞いてくれて、こちらが納得するまでやってくださった設計士の佐野さんの存在も大きかったですね。」

(野田市 S 様)

「“木の家”で検索していたらここを見つけて、いろいろ見て話を聞いて直感で決めました。」

「山小屋をイメージしていたら、営業の塚本さんが“燕山荘”に行って写真を撮ってきてくれて…完成した家の居心地がとても良いから、もう旅行に行かなくてもいいかなって。」

(柏市 M 様)

<フォトギャラリー>



「大きくなりましたね〜！」バスを待ちつつみんなでおしゃべり



快適なバス旅を提供してくれたのは地元野田市のウイング観光さん



“もんじゃ食べ放題×屋形船”…なんて素敵な組み合わせ



暑かったけれどお天気に恵まりました！出航の頃にはこの夕闇



三世代でのご参加☆奥さまの、お孫さんを見つめる目が優しい←見切れているため掲載迷ってます



ずっと隣のお兄さまご夫婦と盛り上がっていた仲良しファミリー



ヘラを持つ手もピースも一緒の可愛らしいお母さまと娘さん♪



カメラを向けたらお二人ともこの笑顔♡



あまりの暑さに携帯用保冷材“パンチクール”が無料配布



監督の中村さんをイジるお客さまと坂田さんコンビ



この距離感もグッドリビングならではの



お食事とお話に夢中で夜景を観られなかった方へ…

<あとかき>

スタートから、予定より一時間以上早く到着してしまうというトラブル（？）が発生。
そこを「せっかくなので東京観光しながら向かいましょう！」と、持ち前の素早い状況判断で切り抜ける営業の塚本さん。

お子さまにもツッコまれてしまう“場を和ませる天才”監督の中村さん。

事前準備だけでなく、当日の諸手続きや焼き担当まで何でもこなすオールラウンダーの坂田さん。
ご参加者様との会話を楽しみつつ、スタッフのサポートもすべくどっしりと構える佐々木店長。

そして「これからも真面目に、一生懸命に“自然素材の家づくり”に励んでいきたいと思います。」というメッセージで今回のツアーを締めくくった川村代表。

この絶妙なチームワークと参加してくださった皆様のご協力のおかげで、初の都内開催となった納涼祭は大成功のうちに幕を閉じました。

集合して間もなくはなんとなく距離があったものの、屋形船に乗ってお食事とお酒が進むうちにすっかり打ち解けた皆さん。

バスを降りてお別れをする際には挨拶を交わしたり、名残惜しそうにしている姿も見られました。

家づくりを通して本物の木の家の魅力を伝えるとともに、ご縁をいただいたお施主様同士の交流の場も提供していきたい。

そんな想いで、これまでも『薪ストーブ体験会』『ミツロウワックスづくり』といった暮らしを豊かにするものから、『珪藻土の壁塗り体験会』『伐採ツアー＆工場見学』など、住まいづくりに役立つイベントを多数開催してきました。

これからも、グッドリビングは家が完成したら終わりではなく、そこから始まる長いお付き合いを大切にしていきます。